



日時：2017年5月17日（水）

集合：東急東横線大倉山駅 10:00

コース：大倉山駅→第十二番札所欲成院→太尾見晴らしの丘公園→第十三番札所円応寺
→第十四番札所正福寺→杉山神社→第十五番札所西方寺→新羽丘陵公園→第十六番札所専念寺
→地下鉄北新横浜駅 22,000歩 15km（伊藤含め28,000歩）

参加者：平山L・神谷SL含め27名

【A班】山田班長・勅使河原・神谷・仲・伊藤真・平野・福士・平林勝・松田・^{かみそや}上曾山 10名

【B班】落合班長・平石・奴田・小野里・小林・志村・高山・山本正 8名

【C班】清水正班長・常盤・熊坂・高橋文・平山・丹後・桑原・駒村・葛原 9名

天候：曇り

5月は若葉と花に恵まれたウォーキング最高のシーズン。昨日は27～28℃半袖にしようかと思いきや、今日は17～18℃、急変する天候に爺は着るものに迷う。今日はパート④、大倉山駅から北へ向かい、鶴見川からリターンして再び南下、北新横浜駅までぐるりほぼ1周コース。お寺と公園のアップダウンは別として、街歩きと思いきや、緑道や裏道小路を巡る。そこには今盛りのお花が大歓迎。平山L事前の調査と下見を含め素晴らしい企画コースでした。私事退院11日目で途中状況を見て、リタイヤーする積りで参加しましたが、歩くのは快調で最後まで完歩出来ました。流石アフター丈は遠慮させて戴きました。

【コース】①大倉山駅→②第十二番札所歎成院→③太尾見晴らしの丘公園→④第十三番札所円応寺
 →⑤第十四番札所正福寺→⑥杉山神社→⑦第十五番札所西方寺→⑧新羽丘陵公園
 →⑨第十六番札所専念寺→⑩地下鉄北新横浜 約11km



④円応寺まで行くのに南下します。ショートカット出来ないのか平山Lにお聴きしましたら、鶴見川を渡る橋は
 につば橋まで戻らないと無い様でした。ところがこれでよかったです。「新田緑道」という素晴らしい遊歩道
 があり、花や木を堪能しながら北上しました。

【大倉山駅】 集合時間 10:00 改札出口平山Lお迎えと山田班長資料渡し。皆さん早めの集合時間前出発。



最初の登坂です。曇りですが薄っすら青空も見えます 9:50 「大倉山公園」がお花を添えてお迎えです



熊坂さんによるストレッチ 若葉と大倉記念館を見ながら、気持ち良い準備体操でした

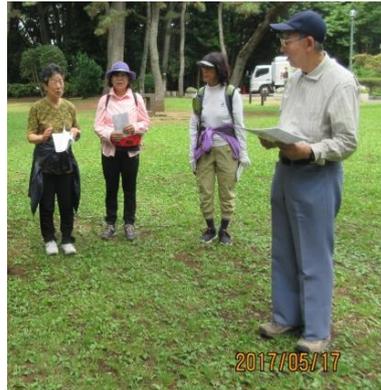


良く曲がる人と
厳しい人・・・
年齢差でしょうか・・・?



平山Lご挨拶とコース説明 初会員でこのコース初参加、高山・楠原・山本3人紹介。

公益財団法人
大倉精神文化研究所
附属図書館





池と水車

子連れ和尚像

赤と黄緑若葉背景に池と鐘楼



クスノキ大木の若葉と本堂を背景に熟男六人お揃い

クスノキ見事な肌

山門標識と湧き水、六地藏



再び石段を登ると「太尾見晴らしの丘公園」 10:40 3,000歩 小さな花をつけた黄緑の草群れを歩く

若返ります~



最高のウォーキングで、若草に映える熟女連&熟男

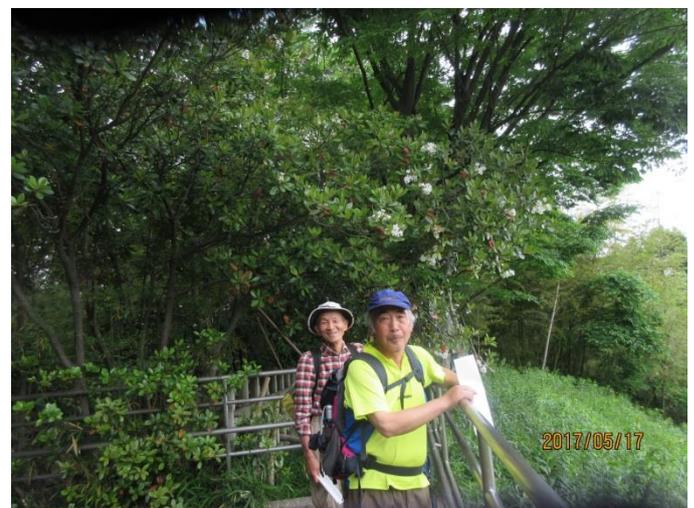


「見晴らしの丘」で休憩

見晴らしは鶴見川の北側日吉、綱島方面



白い花の咲いた木(?)を目立たせる熟男2人



今日は5月の花が主役か?

一際目立つ女王様、熟男達も惹かれます! 坂を下る時も、この木何の木?



下り坂、軽やかに腕振りスタイルいいですね!

鶴見川を「新羽(にっぱ)橋」で渡る。新羽駅はすぐ傍です。



駅の方へ向かいしばらく歩くと、「新田緑道」です。ここが素晴らしかった。

【新田緑道】 中小工場地帯にあり、工業用水の小川を埋めて、上を緑道にし、地下に配水パイプを埋めてあるようです。工場で遊休旋盤やフライス盤等をモニュメントとして飾ってある。ボタンを押すと水が出ましたよ～



若葉の遊歩道は約3 kmあるそうで、植木のお花も和ませてくれます 「吉田さんかく公園」で昼食



【吉田さんかく公園】 11:30～12:30 7,000歩 昼食 それぞれ椅子に腰かけて



↑いつものあぐらスタイル



ここにはトイレがない。平野さん自宅立て直しをされた知人の工務店がある。

「夢工房」



畑に咲くズッキーニ？



横浜市管理の竹林「タケノコ」成人でダメ



【第十三番札所円応寺】臨済宗建長寺派 新居山 千手観音 別名「新居閻魔堂」

仏像の表情が笑っているようにも見えるため「笑い閻魔」とも呼ばれる。また参拝客の子供を食べたという伝承から、別名「人食い閻魔」とも呼ばれる。「笑い閻魔」・「人食い閻魔」と呼ばれる由縁についてはそれぞれ伝承が残っている。山門 本堂 千寿観音



六地藏



睡蓮？（蓮との見分け方判りますか？）



キングサリ（金鎖）



【第十四番札所正福寺】13:20

入 真言宗習山派 十一面観音 鎌倉権五郎影政（平景政）の持仏

入口看板有るもここに辿り着くまでぐるり。スマホと最後は地元の人に尋ねました。これもウォーキングです。



平野さんと証拠写真（ここで集合写真P 1 巻頭、伊藤も平野さんと証拠写真）



花を見ながらこの紫の花は？

緑に赤は目立ちます

カルシヤ？



【杉山神社】 13：25 「杉山神社、沢山有る1つで、きつい方は下で待っていて下さい」 安全祈願



「学芸成就の天神様」 狐のお迎え「出世幸福の稲荷様」「源流の森保存地区」「雨水調整池」



ここから「第三京浜」を右手に見ながら、南下します。13：50、15,000歩で約1/3歩きました。この辺りは丘陵地帯で最近開発されたようで、老人ホームが多く見受けられました。お世話にならないよう良く歩き、願わくはピンピンコロリを。

下りはラクチンですね！



「都築 I C」 車では良く通る



「神隠公園」



またまたお花に出会いました



「ビオラ」紫と黄寄りそうカップル



またまた緑道を歩く



高級住宅地の中を歩きます



花壇はきれいに手入れしてあります



ワンちゃん尻尾振って歓迎！



「せせらぎ緑道」でした



「ブルー・ライン」をくぐります



「光明寺」には寄りません



又「杉山神社」



「西方寺」に到着



14:40

19,000歩



【第十五番札所西方寺】真言宗 十一面観音

西方寺に伝わる江戸時代の霊簿（過去帳）の題辞に西方寺は源頼朝卿の頃、建久年間（1190）に鎌倉の笹目と言う所に「補陀洛山、安養院、西方寺」として創建され、開山は大納言通憲公の息、醍醐覚洞院座主、東大寺の別当であった勝賢僧正であると記しています。頼朝公は勝賢僧正に帰依し、東大寺の復興にも努力し、勝賢僧正を度々鎌倉に招いている事が色々な文献に出ています。金沢文庫の古文書にも笹目に西方寺があったことが明記されています。後に北条重時が忍性菩薩を招き鎌倉に極楽寺という広大なお寺を創設します。その全盛期を示す極楽寺古絵図の右下に「西方寺」の寺名があり、付近の笹目にあった西方寺を極楽寺の一山に移したとされています。また、同寺中古図には「西方寺屋敷今無シ」と記しています。このことは、西方寺が更に他に移されたこと物語っています。

茅葺山門



茅葺本堂



彫刻も素晴らしい



茅葺鐘楼



山門内側入口【新田丘陵公園：いこいの丘】 15:00



2回目の集合写真（高山さん途中バスで帰られました。24人+カメラマン伊藤=25人？）19,000歩



新羽中学、向かい側に小学校 掛け声掛け合いランニング



【第十六番札所専念寺】浄土宗 聖観音 15:20 21,000歩



終わりのきれいな花で締めましょう！ お鼻を近づけて、香を嗅ぎ接吻、若返ります！



「専念寺の歴史」HPより引用

当寺には富士浅間宮が祀られています。この宮について寺伝は、「天正年間の富士山大噴火の折、飛来した石が夜ごと光を放つので、不思議に思った村人が富士山の元浅間宮に参籠したところ、『この石は弘法大師が四十二歳の時に此処へ参籠した際、厄除けとして納めた石を市場の地へ飛ばしたもので、この石を御神体として祀れば、そこへ一度でも参詣した者は厄難消除無病息災福德円満吉祥となるであろう。』というお告げを受けた。そこで村人たちはこの石を御神体としてこの地に富士浅間宮を祀った。

その後、この宮は三代将軍家光の信仰を得ることとなり、寛永二十一(一六四四)年には御供料の奉納を受け代官の地所改めを受けた。」(意識)と記述しており、往事は信者の持参する土石が積もって高さ二丈余りの山となり、辺りには富士塚(富士見)耕地の名があったと伝えております。





専念寺の境内で熊坂さんによるクールダウン。平山L「歩数は北新横浜駅で確認します。」もうすぐです。



【北新横浜駅】 15:40

平山L「お疲れ様でした。歩数は22,000歩 15kmとします。アフター参加の方は新横浜駅でやります。次回パート⑤は暑い夏は避けて、10月、パート⑥は11月に企画したいと思います。」

編集後記：事前にコースを地図で調べてみましたが、大倉山駅から北へ鶴見川太尾見晴らし台まで歩き、南下バックして再び新吉田正福寺まで北上。そして北新横浜駅まで南下。11kmでは終わらないだろうと予測しておりました。私事ですが退院後11日目で、状況を見て正福寺あたりでリタイアすることも考えて、参加しました。しかし結果はレポートにもありますように、主目的の旧小机領三十三観音寺は別として、街歩きと思いきや、緑道あり、旬の若葉草木と綺麗なお花に歓迎され、気持ちよく完歩出来ました。途中お寺に行くとき迷うこともありましたが、スマホと、地元の人に尋ねて助かりました。しかし、大通りでなく、人通りの少ない迷いそうな裏道を良く調査され企画されました。改めて平山Lの企画と、SL含めでの下見に厚くお礼申し上げます。

直近真夏の暑さに急変する天候もありましたが、今日は曇りでラッキーでした。旧小机領三十三観音巡りの旅も丁度半分終了しました。次回真夏を避けての企画を又楽しみにしております。

いつもの拙いボケ防止用の日記帳「メモと写真」です。失礼な記述や、誤記があるかもしれませんが、悪しからずお許しの程。説明文はHP他から引用いたしました。